



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次 RI.D2590ガバナー／露木雄二 横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2013年5月22日 第2103回例会 VOL. 44 No. 42

■司会 SAA 内田 敏

■開会点鐘 会長 山崎 良三

■斉唱 手に手つないで

SL 太田 勝典

■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	30名
本日の出席率	93.75%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

斉藤、松本

■他クラブ出席者

松本（横浜鶴峰RC）

■皆出席者表彰



内田 敏 会員

7年

■会長報告

このごろ中国の潜水艦が日本の接続水域に侵入を繰り返していますが、例えば子供の喧嘩に例えれば最初から喧嘩を売るやり方に見えます。

売られた方はそれを買う可能性は十分有る訳でその先の困った問題が起こるかも知れないという想像力が有っての行動だとしたら、私には理解をはるかに超えた現象にみえます。

昔、日本でも皮肉な言い方に成りますが、西洋人は日本が鎖国をし、平和な文芸にふけていた間は野蛮国とみなして居たもので有る。そして満州の戦場に大々的殺戮を行い始めてから文明国と呼んでいる。

もし我々が文明国になる為には血なまぐさい戦争の名誉によらなければならないとするならば、むしろ野蛮国に甘んじようという言葉が岡倉天心の茶の本に書かれているのをおい出します。

成らば、現在の尖閣諸島問題について考えれば中国は文明国たらんとしての行動なのかと皮肉な見方をせざるを得ません。

いずれにしろ隣接国が協力してこの様な事を阻止するしか無いと考えています。

地区関係の案内は有りません。

■国際ロータリー日本事務局移転案内

国際ロータリー日本事務局は、5月27日より移転することとなりましたので、ご案内申し上げます。

最寄り地下鉄駅から徒歩3分となり、皆様のご来局に際しましては今まで以上に交通の便のよい場所への移転となるかと存じます。

また2013年5月27日より「奉仕室」の名称を「クラブ・地区支援室」に変更いたします。1981年の開局以来「奉仕室」として業務を執り行って参りましたが、昨今のオンライン化をはじめとする業務内容の変革に対応し今回の名称変更に至りました。

新たな年度を迎えるに先立ち、国際ロータリー日本事務局スタッフ一同これまで以上に皆様のご期待に添えます当、より一層精励して参る所存です。

今後とも皆様のご支援賜りますよう深くお願い申し上げます。

業務時間 午前9時30分～午後5時30分

新住所 〒108-0073

東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F

アクセス

都営地下鉄大江戸線赤羽橋より 徒歩3分

都営三田線芝公園A2出口より 徒歩7分

JR田町 三田口西口より 徒歩10分

■地区大会記録誌のお知らせ

五十嵐 正

昨年の11月に行われました地区大会記録誌が出来ましたので、ご案内申し上げます。

今回は旭クラブがコ・ホストとして記録を担当しております。

編集の主なテーマとして、地区大会を再現するとし、昨年の様子が見てすぐによみがえるよう多くの写真を使用しました。

先ずは表紙ですが、従来は横浜港の風景が一般的でしたが、ご覧のような表紙にして、中身を見なくても当時の様子がうかがえるようなレイアウトに挑戦してみました。1頁～12頁が大会のスナップです。7頁には長寿会員表彰の安藤達雄さんが写っております。

また101頁以降には展示コーナーの様子や多分今回が初めてとは思いますが、地区大会を支えていただいた方々にスポットを当てて、裏方さんの紹介をしております。

中身についてはご興味のあるところから読んでいただければと思います。

■社会奉仕委員会 福村 正

5月16日、次回チャリティーコンサートの開催にあたり浜区長、杉田地域振興課長に協力要請致しました。

安藤さん、漆原さん、千葉さん、新川さんお疲れ様でした。

尚、古川市議員も同席してくださいました。

■旭ジャズまつりのお知らせ

北澤 正浩

毎年みなさまにご協力いただいております「旭ジャズまつり」が開催されます。

入場券の前売りをしておりますので、北澤までお声がけ下さい。本日ポスターをお配りいたしますのでよろしくお願い致します。

7人ズレじやんの音々。
有馬靖彦 & テキサス・ジャズ・トリオ
山下洋輔 Solo & More
Vigorous Connection
向谷実とチャージ & ハックス
関本達雄 & ケイスターズ
まはまマリン

8月4日
13旭ジャズまつり
YOKOHAMA SWING EMOTION VOL.24

■入場料 前売 3,000円 当日 4,000円
※中学生以下無料(要保護者同伴)
前売 2,000円 (同席の非 準学生部)

開場 11:15 開演 11:45 雨天決行
どもも自然公園 野球場(厚田・大池)



■復興支援委員会

関口 友宏

○東日本大震災復興支援委員会計画書

委員長 関口 友宏

副委員長 新川 尚 五十嵐 正

委員長補佐 千葉 和裕

委員

倉本 宏昭 内田 敏 山崎 良三

今野 丁三 川瀬恵津子 福村 正

佐藤 真吾 安藤 公一 青木 邦弘

市川 慎二

(会員敬称略)

当委員会は、有志による部会として活動してきましたが、この度の岩沼 RC との友好クラブ盟約締結を機に、社会奉仕委員会に組み込まれ、クラブベースで活動することになりました。

被災地はまだまだ復興途上にあり、これからも継続した支援が必要です。岩沼 RC との協議 (6/15 予定) を経て、具体案をまとめたと思います。支援活動を通じたクラブ間の連携が深まり、一層の友好関係に発展することを願っています。

事業計画

- 1) 震災孤児の激励支援
- 2) 旭ふれあい区民まつりでの被災地グッズの販売
- 3) 第3回チャリティーロックコンサートによる募金活動

■親睦委員会

千葉 和裕

6月15,16日 被災地親睦旅行の件

- ・現地でのバス代は岩沼 RC で負担していただけたのご連絡がありました。
- ・安藤公一会員のご尽力で全参加人数の JR 乗車券、指定席の確保ができました。

■ニコニコ BOX (会員敬称略)

山崎 良三 / ①岡田さん、本日は卓話楽しみにしています。②高梨さんの出席をいただき有難うございます。

青木 邦弘 / 岡田さん今日は楽しみです。メダカがふかしました。例会、きょうを含めてあと6回です。

矢田 昭一 / 太田さん、メダカの配布の下準備を長い間ご苦勞様でした。地域に貢献した貴殿の偉大なる功績に感謝します。メダカ配布打ち切りにあたりお礼申し上げます。元メダカ校長として、有難うございました。

内田 敏 / 皆出席の祝いを頂き、有難うございます。

岡田 清七 / 皆さんにお遣い出来たことに感謝して。久しぶりですのでイニシエーションスピーチのようになりますが、ガマンして聞いて下さい。

田川 富男 / 岡田さん、出逢い大切ですね。飛鳥の話もお願いします。

吉原 則光 / 岡田さん、久しぶりの卓話に大変期待し楽しみにしております。よろしくお願いします。

佐藤 真吾 / 岡田さんの卓話楽しみです。

太田 勝典 / 岡田さん、卓話楽しみです。

新川 尚 / 岡田さん、卓話楽しみです。

北澤 正浩 / 毎年みなさまにご協力いただいております「旭ジャズまつり」が8月4日に開催されます。今年も何卒応援をよろしくお願い致します。

安藤 達雄 / 岡田さんの卓話楽しみです。よろしくお願い致します。

後藤 英則 / 岡田さん、卓話楽し味にしています。

五十嵐 正／岡田さんの卓話楽しみです。よろしくお願ひします。

安藤 公一／岡田さん、卓話宜しくお願ひします。

綿貫 守一／岡田さんの卓話楽しみです。がんばって下さい。

福村 正／5月16日に区役所にチャリコンの協力をお願いしてきました。安藤さん、漆原さん、千葉さん、新川さんありがとうございました。

兵藤 哲夫／アルピニスト三浦雄一郎さん、エベレスト登頂成功、祈願！

■卓話

「出会いに感謝」

岡田 清七



先づ本日の皆さんとの出逢いに感謝します。

旭ロータリークラブとの出逢いは吉野会員との出逢いにより、1982年（31年前）に入会しました。

例会場がレストラン「むさしの」でした。当時の新入会員は吉野会員のお勧めで10名以上の一番多く加入された年だったと思います。

人生80年には多くの出会いがありました。

まず、人生第一の出会いは父母との出会いから始まり、戦前・戦中・戦後と、人だけでなく時代との出会いもありました。

振り返ってみますと戦中は名古屋に住んでおり、近くに軍事工場があり空襲が激しくなり小学校は全焼し強制疎開で名古屋の堀田小学校に。

1か月もたたないうちに、これまた、全焼でした。知らない土地を転々として何度も引っ越し、今思うと最近の中近東で内戦に追われている避難民と同じでした。引っ越すたびに何もなくなり電燈もないランプ生活で。貧乏もここまで来ると…

小学校を3校移動し、疎開の児童は非常に遠慮がちで淋しい思いの通学でした。

小学校卒業後、当時は尋常高等小学校とへ進学しました。戦争が一番激しく、毎日スコップ、クワを持って護岸工事・防空壕掘りで艦載機の射撃を受けながら手足を打たれた友達も。

女性は学童動員で軍事工場に。空襲で学校に戻らない日もあり校門の前で待ち、悲しい出会いも経験してきました。

戦後は父が在郷軍人八紘一宇塾の責任者として当時の名簿を山の中で焼き捨て一人で責任をとりA級戦犯扱いとして公職につけず、友人の勧めで出家して岡田法海と法名をいただき、戦後悩んでいる家庭を訪問しての奉仕活動をしていました。

中学生時代、父のかばんを持ち手伝った記憶もあり、「門前の小僧習わぬ経を読む」で、今でも経文だけは暗記して、毎朝、般若心経を誦経しています。これも人生としての出会いでした。

自分は勉強したいが貧乏でしたので、その時、愛知農事試験場の学費援助を頂き半田農業高校に入学することができました。

夢は北海道で酪農。を目指して、通学を始めた頃より、父は無理がたたり病に倒れ、49歳で亡くなりました。母と兄弟4人、開墾した農地だけで食べていくのは大変でした。夢をあきらめ、好きな学校も中退して、母の許しを得て横浜に一人で修業に出ました。

3年後、南太田に小さな店を借り独立。現在の妻との出会いで開業しました。おかげさまで繁昌して、開業1年で田舎より母と妹、弟を呼び寄せ、学校も高校までは面倒みる事が出来るようになりました。商いとの出逢

い、お客様との出逢い、多くの出逢いに感謝、感謝でした。

商いを初めた頃（55年前）商業界との出逢いがありました。当時は箱根湯本で2月の一番寒い時期、商いが一番暇な時期に全国から多数の商人が集うセミナーでした。寒い湯本の旅館を転々と目的の講義を真夜中まで勉強しました。

当時参加した商人の中にダイエーの中内功さん、イオン（当時四日市の百貨店）の岡田卓也さん、イトーヨーカ堂の伊藤さんなど今振り返ってみるとそれぞれ熱心に勉強されていました。

自分も人生一番輝いていた頃の出逢いでもありました。講師の倉本長治先生、私の恩人新保民八先生、佐藤守之先生など多数の先生に叱られながら講義を受けました。

新保先生からは店は客の為にある、店構えより心構えと教えられ多くの商人と講師との出逢いの年でした。

その中で、ダスキンの創業者の鈴木清一氏との出逢いで今日の仕事に。日本最初の外国企業に乗っ取られ新しい事業をと雑巾をお貸しする事業。

祈りの経営「喜びのタネをまこう」の事業説明に感動して繁昌していた菓子事業からダスキンへと脱皮。同業者からは菓子業からなぜ雑巾屋に…と言われました。

二足のわらじを履くことの出来ない不器用で雑巾屋に転業。現在に至っています。

ダスキンは1964年活性剤を用いての水を使わない魔法の雑巾との出逢い、株式会社ダスキン社名の謂れは、最初は雑巾とと思っていましたが、ダストコントロールの「ダス」とぞうきんの「キン」で付けたのがダスキン社名となりました。

ダスキンは全国にフランチャイズ展開。この話を聞き加盟店に。その後、全国に加盟店が広がり加盟店同士の加盟店会が出来、そのお手伝いをさせていただきました。一都一府二府43県を加盟店会のお役目で回らせていた

だいたおかげで、全国に多くの出逢いがありました。

現在はミスタードーナツなどフード事業、レントオール事業、ケア事業等2,000店以上との出逢いがあり感謝です。

不器用でゴルフ・麻雀・飲み会のお付き合いが少なく、申し訳ありません。山歩きスキー、卓球などで多少お付き合いをしています。

山での出逢い、スキーでの出逢い、卓球での出逢い、国際大会も参加しました。山は100名山のうち、80位、富士山は3回、丹沢には若いころ毎週のように行っていました。山での出逢いも良いものです。旅行が好きで、北海道～沖縄全島～屋久島～小笠原と海外もダスキンの取引関係を含めて毎年どこかに行かせていただきそこでの出逢いも良いものでした。

75歳、結婚50周年の記念に飛鳥による世界一周、103日のクルージングを楽しんできました。世界で70%以上ある大海は心を癒してくれます。

乗船客の皆さんが社会でいろいろ活躍されていた人々で、医師の方、創業者で後継者に譲られた方などクルージングでなければ出来ない出逢いがあり、さらに寄港地でそれぞれの国の人等との出逢いもあります。

クルージングで出逢った方が、世界一周など毎日日誌を書かれていて作られた本があります。興味のある方はどうぞ。

今、思うには一番大切なのは身近な出逢いを大切にすることだと思います。

最近、老いの悩みは物事を忘れることが多くなっていますが、忘れることも大事だと思います。

これからもどんな出逢いがあるか楽しみです。そのためには健康でいたいと思うこのごろです。

■次週の卓話

一般卓話

綿貫会員

週報担当 川瀬恵津子

平成25年4月度出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	
1	青木邦弘	100	0	100	21	岡田清七	－出席規定免除－			
2	安藤公一	100	0	100	22	大谷蓉子	－出席規定免除－			
3	安藤達雄	－出席規定免除－			23	斎藤善孝	100	0	100	
4	千葉和裕	100	0	100	24	佐藤真吾	75	25	100	
5	福村正	100	0	100	25	関口友宏	100	0	100	
6	後藤英則	100	0	100	26	田川富男	75	25	100	
7	兵藤哲夫	－出席規定免除－			27	高梨昌芳	－出席規定免除－			
8	市川慎二	100	0	100	28	内田敏	100	0	100	
9	五十嵐正	100	0	100	29	漆原恵利子	75	25	100	
10	川瀬恵津子	－出席規定免除－			30	綿貫守一	－出席規定免除－			
11	北澤正浩	100	0	100	31	矢田昭一	100	0	100	
12	小嶋宏樹	－4/3退会－			32	山崎良三	100	0	100	
13	今野丁三	－出席規定免除－			33	吉原則光	100	0	100	
14	倉本宏昭	100	0	100	34	吉野寧訓	－出席規定免除－			
15	黒瀬一敏	－出席規定免除－			35					
16	増田嘉一郎	50	50	100	36					
17	松本英二	50	50	100	37					
18	二宮登	100	0	100	38					
19	新川尚	100	25	125	39					
20	太田勝典	－出席規定免除－			40					
例会日		3日		10日		17日		24日		平均
例会出席率		$\frac{28}{30}$	% 93.33	$\frac{27}{29}$	% 93.10	$\frac{25}{27}$	% 92.59	$\frac{24}{28}$	% 85.71	
修正出席率		$\frac{30}{30}$	% 100	$\frac{29}{29}$	% 100	$\frac{27}{27}$	% 100	$\frac{28}{28}$	% 100	% 100